

エスクロ機能

投入された 100 円、または 500 円を一時保留（以降エスクロ）し、返却動作が行われた時、投入された 100 円、または 500 円の現物を返却する機能です。8 連 DIP スイッチの 6 番を切り替えることにより、100 円と 500 円を同時にエスクロ機能の有効、無効の設定ができます。

1 回の販売で 100 円を 5 枚以上、500 円を 4 枚以上投入する必要がある場合は、無効に設定してください。

エスクロ機能設定	有 効	無 効
8 連 DIP スイッチ 6 番切り替え状態	OFF 	ON
設定内容	投入された 500 円は 3 枚まで、100 円は 4 枚までエスクロし、以降は受け入れなくなります。	投入された 500 円または 100 円はエスクロせず、投入制限枚数まで都度チューブに導入します。

エスクロ機能を有効に設定すると以下の動作となります。

① 100 円

投入された 100 円は最大 4 枚までエスクロします。返却動作、または販売動作が行われると、エスクロされた 100 円は下記の条件により、各導入先へ振り分けられます。

- ・返金する場合は、エスクロした 100 円を返却口へ戻します。
- ・収金する場合は、エスクロした 100 円をチューブ、または金庫側へ導入します。

② 500 円

投入された 500 円は最大で 3 枚までエスクロします。返却動作、または販売動作が行われると、エスクロされた 500 円は下記の条件により、各導入先へ振り分けられます。

- ・返金する場合 は、エスクロした 500 円を返却口へ戻します。
- ・収金する場合 は、エスクロした 500 円をチューブ内、または金庫側へ導入します。

【注意事項】

- ・ 100円、500円が対象になります。10円、50円はエスクロを行いません。
- ・ 100円の1回の入金は4枚まで、500円の1回の入金は3枚までとなります。
また、100円、500円が投入され、エスクロした以降も、他の金種は各同一硬貨投入枚数まで入金ができます。
- ・ 返却動作 及び 販売動作の認識は、取り付けた機器側の主制御からの返金金額データ、または 投入金クリア命令の受信により行います。
- ・ 100円、500円の収金時、通常はチューブへ導入しますが、チューブが満杯状態、またはチューブ残量方式の簡易／自動つり銭合わせ機能により金庫導入状態となっている場合は金庫側へ導入します。
- ・ その他、以下の条件にて500円、100円エスクロ部のレバーが動作します。
 - 1) 電源投入時：500円、100円の順序で、合計7回の金庫導入初期動作を行います。
 - 2) スタンバイコマンド受信時：100円、500円がエスクロしている場合は、それぞれエスクロしている枚数分、チューブ または、金庫導入動作を行います。
 - 3) 100円、500円インベントリ動作時：初めに1回 該当金種の金庫導入動作を行います。
 - 4) 払い出し動作途中停止（モーターロック）時：100円、500円がエスクロしている場合は、それぞれがエスクロしている枚数分、チューブ または、金庫導入動作を行います。